

日産東京販売、新規オープンする足立店の竣工式を実施

日産東京販売株式会社（本社：東京都品川区、社長：菊地 文夫）は2月5日（木）、新たにオープンする足立店（足立区平野）の竣工式を執り行いました。足立店は、これまで同地域で店舗運営を行っていた竹ノ塚店及び千住店を統合した日産東京販売最大級の店舗です。装いも新たに明るく入りやすいデザインとなり、お客さまをお迎えします。なお、グランドオープンは2月11日（水・祝）を予定しています。

＜足立店の概要＞

所在地：東京都足立区平野 2-10-1

電話：03-5856-7677

営業時間：10:00～18:00

店長：倉石 敦夫

工場長：奥村 浩章

急速充電器：2基（50kW）



足立店外観



竣工式のようす



足立店のスタッフ

今回オープンする足立店は、日産自動車がグローバルで導入を推進する新世代店舗デザインコンセプト「ニッサン・リテール・コンセプト（以下、NRC）」を採用しています※。日光街道に面した店舗には、お客さまがひと目で“NISSAN”とわかる大型のハイウェイサインを設置しました。店舗の間口は44mと日産東京販売最大級の長さを誇り、外からでもショールームに展示された多彩なモデルをご覧いただけます。

最大8台展示可能な大型のショールームには、展示車を見ながらじっくり商談できるスペースや、整備をお待ちのお客さまがくつろげるカスタマーラウンジを設けています。サービス工場には空調設備を完備するとともに、最新の整備機器を導入しました。従業員が作業に集中できる職場環境を整えることで、高効率で正確な車両整備につなげ、お客さまの運転時の安全・安心を支えます。

※足立店の移転オープンにより、日産東京販売のNRC採用店舗は23店舗（新車：21店舗、中古車：2店舗）となりました。

足立店の屋上一面に設置した太陽光パネルは、晴天時には店舗の一日の電力を貯い、余剰となった電力は蓄電設備に蓄えられます。また、EV の電力を照明やエアコン、コンセントなどに供給することができる V2X（Vehicle to X : クルマとさまざまなモノとの接続や相互連携を行う技術）も備えており、これらのエネルギー・マネジメントシステムを一体で運用することによって、地球環境に配慮するとともに、災害等が発生した際の電源確保が可能となります。

さらに、災害等による断水時には、約 100 名が 3 日間使用できる飲料水備蓄システムの導入を予定しており、電気と水といったインフラ面で、地域のみなさまの安心を支えていきます。

日産東京販売は、今後も日産東京販売ホールディングスグループの企業理念に基づき、地域のみなさまから親しまれる店舗づくりを進めてまいります。